

成果指標					
成果指標					0
指標設定の考え方					0
区分年度	24年度	25年度	26年度		
目 標	0	0	0	0	
実 績	0	0	0	0	

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	本事業は、小学校の日常の管理・運営を行うための経費であり、児童の教育活動・教育環境に直接影響を与えるものである。引き続き必要に応じて経費の見直しを行い、効率的な執行に努める。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	小学校の日常の管理・運営を行うための経費であり、引き続き必要に応じて経費の見直しを行い、効率的な執行に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会の抽出事業により、外部評価に諮ることとする。

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	・成果指標が空欄である。例えば生徒数1人当たりについて減らせるもの減らせないもの、そういう分別管理等の指標を作っていただくべきではないか。・昨年からすると児童数の右肩下がりはよくわかった。
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	